

教育センターだより

第427号

令和 元年 12月 20日発行
 福岡市教育センター
 (授業力向上支援センター)
 TEL 822-2875
 発行者 梶原由紀子
 編集者 中村 智和

子どもに義務や責任を

教育センター所長 梶原 由紀子

先生方の御尽力により、子どもたちが笑顔で本学期を終えようとしています。本当にお疲れ様でした。先生方が、義務や責任を大切にされ、なすべきことにしっかりと取り組んでくださったおかげです。感謝いたします。

さて、その義務や責任ですが、人の年齢や立場に応じて重さが異なります。当然、子どもにも、その年齢に応じた義務や責任があるはずで、ところが昨今は、権利は十二分に与えられているにも関わらず、義務や責任といったものをあまり教えられていないような気がします。

義務や責任といっても、子どもの頃のそれらは、大人が社会生活で負っているようなものではありません。宿題を提出する、名前を呼ばれたら返事をする、失敗したら素直に認めて謝る、といったごくごく当たり前のことです。

しかし、子どもにとっては、それが重圧であったり、勇気が必要だったりします。大人から見ればできて当たり前のようなことなのに、力を振り絞らなくてはならないものもあります。だからこそ、その時、その場で経験させて、まずは義務や責任に慣れさせる必要があります。そして、算数や数学、国語の学力と同じように学ばせていくことができるのではないのでしょうか。少しずつかまわないので、義務の遂行、責任を果たすことができるようにすることが何より大切です。

ありがたいことに、学校には子どもの技量にあった義務や責任に携わる機会があふれています。教室という社会では、規則やクラスで決めた目標、みんなと一緒にの団体行動や班活動、委員会活動もそうです。中学校になれば部活動もあり、教室から一歩出た社会に踏み出します。

家族の一員として、社会の一員として義務や責任に携わる機会が多い年末年始の休みが、子どもにとって充実した時間になるよう願っております。

授業力向上支援センターが



新刊図書の紹介



スクラッチプログラミングの図鑑

小学生からのプログラミング教育が本格化しています。子どもにプログラミングを学ばせたい親や、教材として使用したい先生に注目されています。小学生でも始められる基礎的なところから、大人もなる本格的なプログラミングまで扱っています。



はじめて学ぶ LGBT 基礎からトレンドまで

LGBT(性的マイノリティ)の基礎からトレンドまで、この1冊で押さえられるコンパクトな基本書です。初めて学ぶ方や、より理解を深めたい方に向け、豊富な図解と丁寧な文章で、やさしく解説します。

新刊図書の貸し出しを始めています

始まりました！オンライン研修

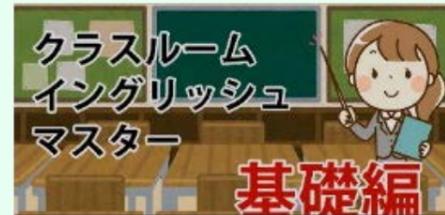
10月からオンライン研修がスタート！お忙しい中でも学び続ける先生方のために、学校にいながら各自のパソコンでしかも繰り返し研修することができるようになりました。現在、「小学校外国語研修」と「ICT 機器活用研修」の二つのオンライン研修を開講しています。

Unit2 Let's シリーズ「Let's Listen!」

- ①クラスルームイングリッシュ練習②スキット練習
- ③テストに挑戦④アンケート⑤おわりに…



【研修対象者】
 小学校で外国語教育を担当する全教員
 【研修方法の詳細】
 1回 15分で学習できる教材ユニットを提供



○ 小学校外国語 担当：香川

外国語教育に関わっている先生を対象に「クラスルームイングリッシュマスター」を開講しています。基礎編 Unit1～10と応用編 Unit1～5を順次開講していきます。基礎編 Unit1～5は必修です。対象の先生方は必ず受講しましょう。また、基礎編 Unit6～10や応用編1～5にもぜひ取り組んでみてください。特に、「練習」の部分は、ニーズに合わせて繰り返し活用できるようにしています。授業で活用できるクラスルームイングリッシュを身に付け、児童とやり取りしながら進める授業づくりに役立ててくださると嬉しいです。

間もなく、外国語活動推進教員対象の「進めよう校内研修」も開講します。来年度からの小学校外国語活動・外国語の全面実施に向け、校内での準備に役立ててください。

○ ICT 機器活用研修 担当：内藤

新学習指導要領では、情報活用能力が「言語能力」と同等の、学習の基盤となる資質・能力に位置付けられ、福岡市においてもICTを活用した教育活動の充実を推進しています。ICT 機器活用研修は、基本的な操作方法と授業活用例について、全教職員（管理職、講師を除く）を対象とした研修となっています。

また、小学校の先生には、来年度から必修になる小学校プログラミング教育を学ぶ「小学校プログラミング教育研修」も開講しています。ぜひ児童に有意義なプログラミング教育を行うために御視聴ください。



なぜ小学校にプログラミング教育を導入するのか

コンピュータを理解し上手に活用していく力を身に付けることは、あらゆる活動においてコンピュータ等を活用することが求められるこれからの社会を生きていく子供たちにとって、

将来どのような職業に就くとしても、極めて重要。

福岡市教育センター研究発表会

令和2年2月26日(金)

令和最初の研究発表会で先生方と創る新時代の福岡市の教育



今年度の教育センター研究発表会は、私たち教員の学びを「主体的・対話的で深い学び」にするべく計画・準備しております！

全体会では、「Society 5.0」による「未来の教室」を具現化するための個別最適化の実現を目指した最先端の教育について御紹介いたします。また、各領域の分科会ではワークショップ型・ブース型に分かれ発表します。その中で私たちの研究・実践の成果をまとめたデジタル動画コンテンツも一部御紹介いたします。

福岡市の喫緊の課題解決のため、交流を通して一緒に考えましょう。